

令和3年11月25日

お知らせ

課名	医療推進課
担当	作間、平嶋
内線	2623
直通	086-226-7321

県民室展示「最期まで自分らしく生きるためのパネル展 ～コロナ禍でACPを考える～」を実施します！

命の危険が迫った状態になると、約7割の人は意思表示ができなくなると言われています。コロナ禍でいつ何が起こるかわからない今、人生の最終段階に受けてみたい医療について、家族や医療従事者等と事前に話合っておくことが大切です。

そこで、県民の皆様へ、人生の最終段階における御自身の希望について考えるきっかけとしていただくため、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）に関するパネル展を開催します。

1 期間・場所

令和3年11月29日（月）～12月3日（金） 岡山県庁1階 県民室
※国においては11月30日を「人生会議の日」と定めています。

2 内 容

- ・ACPに関するパネル（21枚）を県民室に掲示
- ・関連するリーフレット等をパネル前に設置

3 パネルの種類

【データでみる“人生の最終段階”】

県民満足度調査の結果等を用いて、県民の方々が介護や人生最期の療養生活をどこで受けたいと思っているか等を紹介します。

【もしも病気になったら・・・？】

在宅医療において、どのような職種の方がサポートしてくださるのか紹介します。

【健康寿命を延ばしましょう】

日常生活で実践できる運動機能等の低下を予防する方法を解説します。

【伝えよう、あなたの思い】

「元気なうちにしておきたいこと」や「もしもの時にどう過ごしたいか」といったことを質問形式で掲載しています。人生の最終段階における御自身の希望を考えるきっかけにさせていただきます。

【岡山県の取り組み】

県が目指す「幸福な長寿社会」について説明しています。

4 そ の 他

パネルの枚数等に変更になる場合があります。